

今月の行事予定 11月1日(土)~11月30日(日)

1 土	
2 日	休 加藤整形外科 ☎22-7111 休 石川循環器科内科 ☎20-0320 休 上田小児科・外科 ☎25-0100 休 松野町国保中央診療所 ☎42-0707
3 月	休 二宮整形外科 ☎25-8600 休 吉田内科泌尿器科医院 ☎25-1330 文化の日 休 こばやし小児科 ☎23-1150 休 市立吉田病院 ☎52-0611
4 火	
5 水	医
6 木	大 超音波検診(腹部エコー) / 三島公民館 / 8:00~11:00
7 金	近永・泉 超音波検診(腹部エコー) / 三島公民館 / 8:00~11:00
8 土	古 泉
9 日	■粗大ごみ回収/環境保全課/8時30分~12時 休 小川クリニック ☎23-3599 休 兵頭内科医院 ☎25-2772 休 やくしじこどもクリニック ☎24-1386 休 溜尾整形外科 ☎52-3133
10 月	
11 火	
12 水	医
13 木	大 日吉
14 金	好藤・愛治・三島
15 土	
16 日	休 上甲外科クリニック ☎25-5811 休 和霊町松浦内科 ☎23-1510 休 こおり小児科 ☎24-5633 休 あへ医院 ☎32-2616
17 月	
18 火	乳がんマンモグラフィー検診 / 三島公民館 午前 9:30~11:30・午後 13:00~14:00
19 水	医 乳がんマンモグラフィー検診 / 三島公民館 午前 9:30~11:30・午後 13:00~14:00
20 木	大 広見 10時~ 日吉 9時~ 超音波検診(腹部エコー) / 好藤公民館 / 8:00~11:00
21 金	近永・泉 超音波検診(腹部エコー) / 愛治公民館 / 8:00~11:00
22 土	第10回鬼北町社会福祉大会 ■13:30~ ■場所: 広見体育センター ■鬼北町社会福祉協議会 ☎45-3709 古 三島・日吉
23 日	休 植木整形外科 ☎22-0022 休 田中循環器科内科 ☎22-0504 休 山下小児科 ☎23-0055 休 旭川荘南愛媛病院 ☎45-1101
24 月	休 福島胃腸科外科 ☎24-5588 休 宇都宮内科胃腸科 ☎25-7228 勤労感謝の日 休 上田小児科・外科 ☎25-0100 休 市立津島病院 ☎32-2011
25 火	乳がんマンモグラフィー検診 / 泉公民館 / 午前 9:00~12:00
26 水	医 乳がんマンモグラフィー検診 / 愛治公民館 / 午前 9:00~12:00 乳がんマンモグラフィー検診 / 広見保健センター 午前 9:30~11:30・午後 13:00~14:30
27 木	大 日吉 乳がんマンモグラフィー検診 / 好藤公民館 / 午前 9:00~12:00
28 金	好藤・愛治・三島 乳がんマンモグラフィー検診 / 広見保健センター 午前 9:30~11:30・午後 13:00~14:30
29 土	
30 日	乳がんマンモグラフィー検診 / 広見保健センター 午前 9:00~11:30・午後 13:00~15:00 乳腺エコー検診 / 広見保健センター 午前 9:00~11:00・午後 13:00~15:00 休 鎌野病院 ☎24-6611 休 松澤循環器科内科 ☎25-5858 休 こばやし小児科 ☎23-1150 休 口羽外科胃腸科医院 ☎32-5000

休…休日当番医 大…人権・心配ごと・行政相談 古…古紙回収日
●…ペットボトル回収日 犬…犬・ねこ引取日 医…アンディの英会話教室



街角ギャラリー
「なんでも館」
展示予定

11月4日(火)~11月16日(日)

石絵、ロー画、デッサン

和田 寛次
(愛南町)

11月18日(火)~12月7日(日)

パンフラワー

清家 敦子
(宇和島市)

問 鬼北町商工会 ☎0895-45-0813

開館時間: 10時~13時、14時~18時

場 所: 近永南町バス停前

入館料: 無料 休館日: 月曜日

人口と 9/30現在

世帯数 ()内は前月比

人 口 11,153人 (ー18)

男 性 5,236人 (ー14)

女 性 5,917人 (ー4)

世帯数 5,096世帯 (+1)

※外国人住民は含んでおりません。

編集後記

9月21日に行われた「下鍵山防災フェア」。鬼北消防署の毛利泰明さんの講演によると、「防災計画や非常持出袋の内容は、各地域の特徴によつて違ってくる」とのこと。よく考えれば当たり前のことですが、つい一般論での備えをしている自分がいます。「自分たちがどんな場所で生活

し、避難するとき何が必要か」もう一度見直す必要性を感じました。
▼「災害は必ずやってくる。私たちは、家は壊れても命だけは守らなければならない。そのためには『逃げる勇氣』を持つてほしい」毛利さんの言葉は強く心に刻み込んで、その「いつか」に備えていこうと思います。(菜)